

市民の皆様へのメッセージ (新型コロナウイルス感染症の現況等について)

1 緊急事態措置について

- 8月27日（金）から9月12日（日）まで、愛知県全域に緊急事態措置が実施されます。
- これにより、事業者の皆様にはより一層ご留意いただくことやイベントの扱い等が変わりますが、大半はこれまでのまん延防止等重点措置の対応と変わらないという状況です。

2 現在の感染動向

- 直近1週間の陽性患者の発生件数は480件です（前週比26件増加）。お盆を挟んで、極端に増加しています。感染力の強いデルタ株への置き換えりが相当進んでいると思われ、その結果、家庭内や子どもの感染事例も増えてきています。
- 感染者の年代別の割合は、最近の第5波では、10代～40代が増加し、それに代わって50代、60代、70代以上の割合が減っています。これはワクチン接種の一定の効果が得られているものとみています。

3 ワクチンの接種状況

- 65歳以上の接種を希望される高齢者の皆様については、ワクチン接種が完了しつつあると考えています（1回目接種完了：88.7%、2回目接種完了：85.3%）。
- 9月中に対象の市民の8割が2回接種するのに必要なワクチンの量を確保できる見通しがたちました。今後は、10月末までを目途にワクチン接種を希望する方が接種できるように体制を整えていきます。
- そのために集団接種を拡大していきます。9月11日以降の8回ある土日で平均8,500回の接種を予定しています（合計68,000回分）。
- それに加えて、市内医療機関における個別接種、職域接種、愛知県の大規模接種による体制で進めていきます。

4 ワクチン集団接種における妊婦の優先接種

- 妊婦へ特別な接種枠を設けます。予約の受付は、8月28日（土）、29日（日）、接種日は9月18日（土）、19日（日）です。状況を見て、ご希望が多ければ次の手を打ちたいと思います。
- 対象は、妊婦及び同居家族です。家庭内での感染が広がっている傾向がみられるため、夫やパートナーに限定せずに広く同居の家族まで含めます。
- また、愛知県が実施している大規模接種会場でも接種可能です（県の場合は夫又はパートナーが対象）。

5 教育活動

- 現時点では、一斉休校はせず、9月1日（水）から学校教育活動を再開します。今後いろいろな変化が想定されるため、状況に合わせて判断していきます。
- 諸事情により出校したくない児童生徒は欠席扱いにしません。また、学級・学年閉鎖や休校については、各校の感染状況に応じて判断していきます。学校再開にあたり、感染拡大を防ぐため、児童生徒や家族の体調管理など、保護者の皆さんへしっかりと協力をお願いしていきます。
- 仮に休校等になった場合は、プリントや問題集に加え、タブレットの使用により学習を保障していきます。また、休校が長期にわたる場合は、自主登校等の支援（例：放課後児童クラブの対応等）について、地域や学校による条件の違いも踏まえ、それぞれの状況を見ながら対応を検討していきます。
- 一部行事等（例：遠足や修学旅行等、授業参観、運動会・体育祭等）については、基本的に中止又は延期としていきます。

6 市民の皆さんへのお願い

- 「感染しない、感染させない」ために、ワクチン接種済みの方についても、3つの基本的な取組（マスクの正しい着用、手洗い・手指の消毒、「3密」の回避）をこれまで以上に徹底してください。
- 家庭内、職場内、外出時は特に気を付けていただくようお願いします。

令和3年8月27日 豊田市長 太田稔彦

※メッセージ動画は、市長フェイスブックで配信しています。



※新型コロナウイルス関連の情報は市公式SNSで配信しています。



LINE



Twitter



Facebook